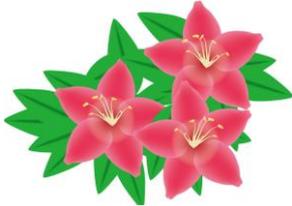




令和3年5月6日（木）発行

おおたかの森中だより

流山市おおたかの森西2-13-1 ☎04(7159)7002 生徒数752名



新緑鮮やかな季節を迎えて

校長 大島 小百合

早いもので昨日は「立夏」、暦の上では夏の始まりです。新緑が鮮やかな季節となり、学校前の通りのツツジも満開です。ツツジは「流山市の花」でもあり、市内のあちらこちらで見ることができます。ちなみに流山市の木は「ツゲ」流山市の鳥は「オオタカ」です。ツツジを市の花として制定しているところは、千葉県内では流山市以外に野田市、松戸市、我孫子市、浦安市、東庄町、富津市があります。全国で調べてみると、北海道から沖縄まで45都道府県に渡って、市町村の花としてツツジを制定している市がたくさんありました。春の桜と同じように、5月は色とりどりのツツジが日本中で鮮やかに咲いていることでしょう。数々のツツジの名所に出かけたいところですが、今しばらく我慢しなければならぬ状況が続きそうです。

現在、毎朝の検温確認・3密を避ける・手洗いの徹底など、新しい学校生活様式で感染予防に努めながら、生徒達の活動を進めています。どの学年も新しい学級組織で活動が始まり、1年生が入部した部活動は活気に溢れています。授業参観・保護者会を延期させていただきましたが、状況を見極めながら、実施できる日程が決まりましたら改めてお知らせいたします。生徒達の活動の様子は、随時本校ホームページで紹介していきますので、ぜひご覧ください。また、授業や部活動、学校生活についてご不明な点やご相談等ありましたら、遠慮無く学校にご連絡ください。

☆教育相談期間 5月24日(月)～6月29日(火)

放課後の時間を利用して、生徒と担任との2者面談を実施します。面談を通じて、その後の生活の充実を目指します。

☆タブレット端末導入について

流山市より生徒全員にタブレット端末が貸与され、授業で活用していきます。本校では、来週から使用するための準備をし、今月下旬より実際に授業で使用していく予定です。後日、タブレット使用について各種お知らせを配布いたしますので、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

☆上原教育振興財団(野田市)より消毒衛生用品を寄贈いただきました

感染防止対策として、アルコールスプレー、ポリエチレン手袋を寄贈いただきました。毎日の消毒が欠かせない中ですので、有り難く活用させていただきます。

第7回 入学式が行われました

4月7日(水)に第7回入学式が行われました。今年度は281名が入学し、8クラスおよびおおたか学級2クラスが1学年に在籍します。2・3年生は、感染対策のため式には出席できませんでしたが、新入生を迎えるにあたり、一生懸命準備をしてくれました。そして、事前に録画した新入生歓迎の言葉と校歌合唱。式でスクリーンを使って映像が流れると、新入生も保護者の方々も教職員も引きつけられ先輩たちの様子や想いが伝わってきました。とても素晴らしい合唱でした。発表の形は様々でも、気持ちや想いは伝わることを実感しました。真新しい制服に身を包み、少し緊張気味の表情で式に臨んだ1年生ですが、2・3年生の先輩やご家族、先生方の祝福をうけ、このような温かい雰囲気の中で迎えられて、とても良いスタートがきれました。全校生徒752名がそろった「流山市立おおたかの森中学校」の今後に期待が高まります。



新入生歓迎会

4月16日(金)の5・6校時に「新入生歓迎会」が開催されました。生徒会のオープニングから始まり、各委員会の委員長から活動内容等のわかりやすい説明がありました。そして、2年生の発表は、音楽に合わせてリズムアンサンブル(ボディパーカッション)と「Let's search for tomorrow」の合唱でした。2年生の元気でノリの良い姿、先生方との一体感を感じました。3年生の発表は、校歌の伴奏で入場、歓迎の言葉と3年生としての決意を話し、「地球星歌」の合唱でした。さすがは最高学年で、素晴らしい声の響きと歌詞に心が込められていて、1年生の心にもきっと響いたと思います。1年生からは、魔女の宅急便の主人公キキが1年生でどんなことを頑張りたいか、ナレーションや呼びかけで伝え、「ビリーブ」の合唱がありました。最後に全校応援団による全校応援で力強い演舞を披露してくれました。歓迎会本番とそれまでの準備や練習をとおして、歓迎する側・される側のどの学年も、一つの行事を創り上げる充実感・達成感や学年・学級の協調、おおたかの森中の一員としての自覚など、様々な経験と意識をもてる機会になりました。



～おおたかの森中学校に着任して～

教頭：内山

4月1日からおおたかの森中学校に着任しましたが、生徒の皆さんが優しく純粋で、素直です。各ご家庭で大切に温かく接してもらっているからこそだと思います。先生方も時間を惜しまず授業準備や職員同士での話し合いをしています。給食室では朝の6時から2、430食の給食を作っています。PTA役員さんや学校支援コーディネーターの方々も連日学校に足を運び、おおたかの森中のために活動してくださっています。地域・自治会の方々も温かく、そして心強く支えてくださいます。ここには挙げきれない様々なところで支えてくださっている方がたくさんいらっしゃいます。たくさんの方の御協力のおかげで、生徒たちの取り組む姿勢や考え方、心が育っていくのだろうと改めて感じることができました。